

広報

<http://www.city.daisen.akita.jp>



おおきなせなかに

夢を乗せ未来に^{あす}羽ばたく元気なまち

だいでん

第29号
6・16
平成18年6月16日

第47回都道府県対抗 気・剣・体が一致

なぎなた大会



- グラフィックなぎなた/「第47回都道府県対抗なぎなた大会」
- 特集/「ごみ減量」使い捨て社会との決別
- 市からのおしらせ
- 勝てる農業大作戦！野菜も米も仙北から
- 大仙人/市民ボランティア「のびのびらんど」



なぎなた大会開催

地元の竹村紀子選手（大仙市大曲地域出身・写真右上）の宣誓で幕を開けたなぎなた大会。JR大曲駅には選手を歓迎する垂れ幕（写真右）が飾られ、交流テント（写真左）では一般の方や選手が交流を楽しみました。



試合競技

時折、面の奥に見える選手の表情。一瞬の隙を逃さないという勝負の駆け引き。躍動感溢れる「動き」が見せる試合競技の魅力。

この大会は、来年の秋田わか杉国体に向けたなぎなた競技のリハーサル大会として行われたものです。大会では、二人一組で、姿勢、服装、態度、発声、正確な打突^{だつ}などで技の優劣を競い合う「演技競技」と、面、小手、胴、すね、のどを打突して勝敗を競う「試合競技」が行われ、それぞれの競技で競い合いました。

各都道府県の予選を勝ち抜いてきた高い技術を持った選手ばかり。なぎなたを構えた美しい姿勢や真剣な表情、その気迫から大会にかける選手たちの熱い思いが伝わってきます。

秋田県チームも奮闘

試合競技、演技競技ともに3回戦で熊本チームに破れベスト16どまりでしたが、観客席からは地元チームを応援するあたたかい声援がおくられました。

写真（は、吉田藍選手（写真右）と竹村紀子選手の気迫溢れる演技競技。



5月27日（土）・28日（日）、大仙市大曲体育館を会場に「第47回都道府県対抗なぎなた大会」が行われ、全国44都道府県の予選を勝ち抜いた選手242人が参加しました。

都道府県対抗なぎなた大会

Graphic Naginata

グラフィック
なぎなた



選手到着

全国から参加選手が大仙市に到着。大会に向けた調整のため、それぞれ宿舎や練習場に向かいました。



開会式

大曲中学校生徒による誘導で、体育館に整列した各都道府県の代表選手242人。



演技競技

伝わる気迫、凛とした表情、美しい姿勢。「静寂」が伝えるなぎなた演技競技の魅力。



大会を制したのは兵庫県チーム。圧倒的な強さで昨年の大会に引き続き2連覇を達成しました。地元秋田県チームは、演技競技、試合競技ともに、準優勝の熊本チームと戦い、健闘しましたが一步及ばず敗れてしまいました。多くのみなさんによって成したなぎなた大会。裏方として大会を支えてくれたボランティアの活躍も大きな力となりました。

来年は、秋田わか杉国体本番。全国から大仙市を訪れる選手たちのため、みなさんの協力をお願いします。来年に向け、みんなで秋田わか杉国体を大いに盛り上げましょう。



優勝した兵庫県チーム

演技競技の部で2年連続9度目。試合競技の部で2年連続4度目の優勝を果たした兵庫県チーム。

演技、試合競技ともに高いレベルのなぎなたを披露し、圧倒的な強さで優勝を飾りました。

各競技の成績

総合成績		演技競技の部		試合競技の部	
第1位	兵庫県	優勝	兵庫県	優勝	兵庫県
第2位	熊本県	準優勝	熊本県	準優勝	熊本県
第3位	大分県	第3位	大分県	第3位	京都府
第4位	和歌山県	第4位	福岡県	第4位	奈良県
第5位	京都府	第5位	和歌山県	第5位	大分県

「ごみ減量」

使い捨て社会との決別

「毎日の生活で発生するごみ」
「当たり前のように処理されるごみ」
でも、これでいいのでしょうか？



環境保全や行政コストの削減など
ごみの問題は
私たちが
取り組まなければならない
差し迫った課題です

「ごみ減量」は
一人一人の意識や行動を
変えることで可能です

本当の意味での
豊かな環境と
生活を持続するためにも
ちょっとした工夫と努力で
今日から取り組んでみませんか
6月は「環境月間」です

「ごみの量の前年度比較」※表1 (単位:トン)

区分	16年度	17年度
燃やせるごみ	28,850	30,007
燃やせないごみ	2,708	2,646
粗大ごみ	795	852
ビン・缶類	856	810
ペットボトル	202	182
古紙類	1,858	2,113
計	35,269	36,610

一人あたりに換算すると

年間約 **385 kg**

(平成 18 年 3 月末現在の人口 95,155 人)

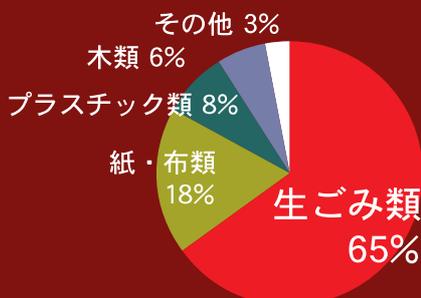
「ごみ処理経費」※表2 (18年度当初予算)

予算項目	金額
収集運搬経費	1億 7,818万 1千円
施設管理経費	15億 62万 2千円
不法投棄対策費	484万 9千円
減量化対策費	756万円
合計	16億 9,121万 2千円

一人あたりに換算すると

約 **17,800 円**

「家庭ごみの8割を占める
燃やせるごみの内訳」



(平成 17 年度大仙美郷環境事業組合 サンプルングデータより)

家庭ごみの8割を占める燃やせるごみの内、65%は生ごみ類。生ごみ類の水分含量は80%と多くの水分を含んでいるため、水きりの有無により重量が大きく変化します。また、ほかのごみと違い自家処理が可能です。

「捨てる」から「出さない」へ
14年度から本格的に始まった新しいごみの分別収集。みなさんのご理解とご協力により分別化が進み、これまで焼却や埋め立てられていたごみが資源として有効利用されるなど、再資源化という点では一定の評価が表れていきます。
しかし、分別の徹底や再資源化が進んでもごみの排出量は残念ながら増えている状況で、1人当たりの年間排出量は約385キログラムにもなりません。(表1)

私たちの便利な生活を支えてきた「大量生産・大量消費・大量廃棄」というライフスタイルが、今、ごみという大きな問題に直面しています。生活する上で必ず発生し、決められた日に集積所に出せば当たり前のよう処理されるごみですが、今一度ごみについて考え直し、私たち一人一人がごみを減らすための努力が必要です。本来の意味での豊かな環境と生活を継続させるためにもごみ減量に取り組まなければなりません。ごみを「捨てる社会」から「出さない社会」へ。私たちの行動や意識を変えていく必要があります。「ごみは文化のバロメーター」なのです。

約17億円の処理経費

ごみの減量は、限りある資源の有効利用や地球温暖化防止などといった環境保全の取り組みへの第一歩であるとともに、行政コスト削減の取り組みでもあります。

大仙市では、今年度当初予算にごみ処理に関する経費として約17億円を計上しています。(表2)市民一人当たり換算すると約1万7800円にもなり、4人暮らしの世帯だと年間約7万1200円の経費がかかる計算になります。

市税の伸びが期待できない一方、地方交付税や国庫支出金の減少など厳しい状況の中で、市の財政事情を考えると行政コスト削減は緊急の課題です。みなさんから預かった大切な税金が

ごみとともに灰にならないよう、みなでごみの減量化に取り組む必要があります。

一人一人の行動や意識を変えよう

ごみ減量化は決して難しいことでも、特別なことでもありません。

たとえば、家庭ごみの多くを占める生ごみ類は、水を切ることで重量を減らすことができますし、電気式の生ごみ処理機やコンポストを活用することで肥料として再利用することができます。また、買い物時にはマイバックを持参したり、リサイクル製品を購入するなど減量に向けた取り組みは身近なところから始めることができます。ちよつとした工夫と努力で可能なごみ減量。私たちに何ができるのか、何をしなければならぬのか、一緒に考えてみましょう。

減る人口、増え続けるごみ

市の人口は減少傾向が続いており、事業所の数もそれほど増えてはいません。しかし、それに反比例するかのようには、ごみの量は増加の一途をたどっています。

その大きな原因となっているのが、現在のライフスタイルを支える「大量生産・大量消費・大量廃棄」。年々、ごみ処理にかかる負担はその重さを増しています。

現在、大仙市(中仙地域は除く)と美郷町から出たごみは、全て大仙美郷クリーンセンターに集められています。大仙美郷クリーンセンターは2つの焼却炉を備える巨大施設。各設備も最新の機器、技術が導入されており、リサイクルに対する設備も充実しています。また、周囲の環境保全やダイオキシン対策をはじめとする公害防止対策も万全です。

クリーンセンターに集められるごみは大仙市と美郷町分を合わせて1日平均で約120トン。

市では、ごみ処理の予算として年間約17億円(18年度当初予算を計上しており、クリーンセンターで1トンのごみを処分するために、約1万7000円の費用がかかっています。

人は減っているのに、増えるごみ。それにとまらぬ処理コストも増えています。



費用を減らす一番の方法

処理コストを減らす一番の方法。それは「簡単にごみを出さない」こと。この1点に気を配るだけで、ごみ処理にかかる費用は大きく削減できます。

前述のとおり、クリーンセンターには1日約120トンのごみが搬入されており、その内大仙市から出る分は約96トンになります。

もし1人が1日に100グラムのごみを減らすことができるのなら、現在、市の人口が9万5155人(18年3月末現在)ですので、1日で約9・5トン、1年間で約3500トンのごみを減らすことが可能です。

では100グラムのごみほどの程度のものでしょうか。具体的に例を挙げてみましょう。

ジュースなどが入っていた500ミリリットルのアルミ缶なら2本、生ごみであればバナナの皮が2本分、牛乳パックなら1リットル1本と500ミリリットルが1本、これらが100グラムのごみに相当します。

どうでしょう、予想以上に少ない量ではないでしょうか。ちよつとしたことがごみ減量につながります。「1日100グラムのごみを減らす」みなさんのご協力をお願いします。

また、市では毎年クリーンセンターの見学会を行っています。知っているようで知らないごみ処理の現場。なかなか見る機会の少ないクリーンセンター。興味をお持ちの方はぜひ見学会にご参加ください。なお、日程などの詳細については、今後発行する広報でお知らせします。

ごみ処理

Gomisyori saizensen
The Front of trash.

最前線

増え続けるごみ。その膨大な量を処理するため、多くの費用がかかっています。

私たちが出すごみの量を100グラム減らすだけでもかなりの削減が可能です。

知っているようで知らないごみ処理・回収の現場。ちよつとのぞいて見ませんか。



午前7時30分、各地域で収集車が活動を開始。市内では28台の車が活動中です。



市内には約1,750カ所のごみ集積所があります。



名前を記入していないごみは収集を行いません。



新しくなったごみ袋。口を閉める時は、2カ所を結んで出してください。



クリーンセンターのピットにごみを出し、再び作業に。終了は午後4時30分。



クリーンセンターで焼却される燃やせるごみ。絶えることなく燃え続けています。

収集車の1日



収集の現場から

ごみ収集は危険と隣り合わせ

太田理佐雄さん(写真右)
太田定治さん(写真中央)
小松藤一郎さん
(大曲地域・四ツ屋地区担当)

大仙市のごみ収集はどのような感じなのでしょうか。実際に市の委託を受けて作業を行っている方々にお話を聞いてみました。

「最近、ごみ出しのマナーが向上しています。みなさんの中に、ごみに対する責任がしっかりと根付いてきているのでは」。日々の業務の中、太田さんたちはごみ出しに対する意識の変化を感じています。

一番変化を感じているのがごみ集積所。以前、集積所の扉は開けっ放しが大部分でしたが、今ではほとんどの町内会でしっかりと管理されているそうです。「自分たちだけでなく、地域の問題としてごみに取り組む意識を強く感じます」と話す太田理佐雄さん。しか

し、収集作業には大きな危険が伴います。原因は使用済みのスプレー缶。

通常、スプレー缶は中身を完全に使い切ってから穴を開け「ピン・缶」に出します。しかし、多くの缶は使用後にガス抜きをされずに捨てられているのが現状です。

太田さんたちは、収集車の中でスプレー缶が燃え出す事態に何度か直面しています。「火がついた場合、大きな爆発音と一緒に収集車の中で炎が上がります。いったん火が付くと、なかなか鎮火できません」。

ごみを減らし、再生利用するためにはみなさんの協力が欠かせません。収集作業をスムーズに行うためにも、ルールとモラルを守ったごみ出しをお

願います。

今年度、市では7月1日号の広報と一緒に、ガス缶を処理する器具を全戸に配布する予定です。

収集車の火災をなくすためにも、ぜひご利用ください。



7月1日号の広報と一緒に配布されるスプレー缶の穴開け器具。ごみ収集・処理時の危険を減らすため、スプレー缶を出す際はガス抜きをしてから出してください。

これから求められる社会の形

ごみの分別が14年度に変わりました。それまで「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「粗大ごみ」「古紙」と分別は4種類でしたが、それに「ビン・缶」「ペットボトル」の2つが加わり、現在の6種類に細分化されました。なぜ、より細かい分別が必要になったのでしょうか。その答えは、現在の社会情勢の中にあります。

現在の私たちのライフスタイルを支えている「大量生産・大量消費・大量廃棄」は、私たちの生活に多大な便利さをもたらしましたが、同時にごみの増大という問題を残しました。

生産・消費され、やがて廃棄される商品。その一方通行を変え、資源を循環させるための仕組みが求められています。それが「循環型社会システム」です。

循環型社会システムとは「生産、消

費、廃棄」の流れの中に、再資源化の工程を一つ付け加えることで、今まで捨てるだけだったごみから資源を生み出す一連の仕組みを指します。

循環型社会システムの中心となるのがやはり「リサイクル」。資源を再生し、リサイクルできる形に持って行くためには、捨てる際の適切な分別が欠かせません。

再資源化のために

ごみ処理は大きく分けて二つの道をたどります。

まず一つは「循環しないごみ」です。焼却処理される「燃やせるごみ」や、最終処分場に埋め立てられる「燃やせないごみ」「粗大ごみ」などは、処分された後、私たちのもとに戻ってくることはありません。

そしてもう一つが、資源として再生処理される「資源ごみ」。リサイクルされる「ビン・缶」「ペットボトル」「古

紙」は、圧縮加工などの適切な処理が行われた後、リサイクル業者の手に渡り、さまざまな場所を巡って再び私たちの前に姿を現します。

今、分別の種類が増えたことにより、廃棄されるだけだったごみが社会を回り始めています。

巡り巡る資源。適切に分別することが限りある資源を有効に使うことへの第一歩となります。

より良いリサイクルを目指し

クリーンセンターには、アルミ缶やスチール缶を選別する機械。ビンを色ごとに仕分けする機械など、分別に関するさまざまな設備が備え付けられています。しかし、ごみの再資源化のためには、私たちの日々の分別が欠かせません。

例えば、ペットボトルのふたは取り外してから燃やせるごみに入れる。たばこやごみが入ったペットボトル

やビン・缶は、きれいにしてからごみ箱へ。ちよつとしたことでリサイクルできるごみの量を増やすことができます。

やがては私たちの元に戻ってくる資源。適切な分別とごみ出しにご協力ください。



資源の源流

Sigen no genryuu. Recycling, the origin of resources.

資源は巡ると言いますが、分別されて集められた古紙やペットボトルは再生され、私たちに巡ってきます。

適切な分別、リサイクルの必要性。みなさんと生産する側、そして行政がそれぞれが役目をはたした時、資源は循環します。



不法投棄は犯罪です

大仙市不法投棄監視員(中仙地域担当)
児玉孝利さん(写真左)・高橋賢人さん

「基本的には山間部や林道を中心に巡回しています。やはり人目につかない場所に投棄されていることが多く、燃やせるごみから粗大ごみなど、さまざまなごみを見つけたことができます。本来ならば資源となるものが捨てられている現実。やはり憤りを感じます」と話す高橋さん。

市では、警察と連携を取りながら不法投棄に対応しています。もし、不法投棄を見つけた場合は、環境課までご連絡ください。

監視の現場から 監視現場

地域の4人。監視活動を行っている方々にお話しを伺ってみました。

「基本的には山間部や林道を中心に巡回しています。やはり人目につかない場所に投棄されていることが多く、燃やせるごみから粗大ごみなど、さまざまなごみを見つけたことができます。本来ならば資源となるものが捨てられている現実。やはり憤りを感じます」と話す高橋さん。

昨年6月から始まった大仙市不法投棄監視員制度。各地域で2人の方が委任され、不法投棄の監視に当たっています(協和



資源にならないごみ

【問い合わせ】環境課 0187-63-1111 内線 277
各総合支所市民課まで

無造作に投げ捨てられた電化製品。放置された自転車、自動車、建設用重機。無くならない不法投棄。

市内の各地域で、不法に打ち捨てられたごみを見ることができます。やがて朽ち果て、草に埋もれるごみ。

本来であれば、資源となり社会を循環すべきものでも、適切な処理がされなければ環境を汚すだけのものになってしまいます。

不法投棄は重大な犯罪です。

不法投棄 現場を歩く

私たちにできることは

南外地域矢向地区にある市の最終処分場。今、処分場の収容許容量に限界が見えはじめています。

このままのペースでごみが増え続けた場合、約2年後には埋め立てが不可能になってしまうのが現状です。

現在、新たな最終処分場の建設計画が進められています。しかし、埋め立てられたごみが、地中で安定した状態になるためには長い年月が必要です。その間にも増え続けるごみ、私たちに何ができるでしょうか。

分別を適切に行うこと。そして、私たち一人一人が必要な物を見極め、不必要な物は買わない。また安易にごみを捨てないこと。できることはたくさんあるはずです。

一人一人ができることは小さいかもしれませんが、その一歩がなければ前に進まないのも事実です。捨てる前に立ち止まり、本当に捨てて良いかを考えてみる。単純なことですが、それが一番大切ではないでしょうか。

再生され、形を変えて戻ってくるごみ。私たち全員が「上手なごみの減らし方」を意識することがごみの減量につながり、再生を加速させます。

人とごみ問題は切り離せない関係です。「使い捨て社会との決別」あなたの決断が、ごみ問題に大きな一石を投じます。

例えばこんなこと、
始めてみませんか？

「上手なごみの減らし方」

Hito & Gomi.
The relationship of Human & Trash.

マイバッグの使用

スーパーやコンビニで買い物をした時にもらうレジ袋。買い物袋として使った後、ごみ袋として利用する人も多いようですが、結局はすべてごみになってしまう物の一つです。

買い物をする時にマイバッグを持っていけば、レジ袋はいりません。コンパクトにたためる布製やナイロン製のバッグなら、持ち歩くのにも便利。一度使ったレジ袋を使い回ししてもよいでしょう。1枚あたり約10グラムの減量が可能です。

コンポストの活用

コンポストは安価に購入できるため、気軽に始めることができます。不用になったポリバケツでも代用できます。しかし、ただ投入するだけでは効果がほとんどありません。

- (1) 生ごみを詰め込みすぎない。2～3基を併用し、発酵の段階によって容器を分けます。多くの場合、一度に詰め込むことが原因で失敗してしまいます。
- (2) 細かく砕いている。
- (3) 切りかえしを1日に2～3回程度行う。
- (4) 発酵促進剤を活用する。(ホームセンターなどで市販されています)また、米ぬかや落ち葉などを入れても効果的です。

電気式生ごみ処理機の活用

電気式生ごみ処理機を使用することで、生ごみを家庭菜園や、花壇などに肥料として使用することができます。機械により熱を加えて混ぜることで分解を促進し、短期間で処理することができます。

市では購入金額の2分の1(上限が2万円)を補助していますので、ぜひ活用ください。

水切りの徹底

三角コーナーに水切り袋をかぶせ生ごみが溜まったら、ごみ箱に入れる前に水分を十分に切る。生ごみの主な成分は水分ですので、これだけで重量を大幅に減らすことができます。

リターナブルびんの利用

ガラスびんは洗えば何度でも繰り返し使えます。ビールびんや一升びん、牛乳びんなどは「リターナブルびん」と呼ばれ、使われた後に回収してから洗浄することによって繰り返し使用されます。

リターナブルびんは、一回使ってリサイクルされるスチール缶やアルミ缶、ペットボトル、また同じガラスびんでも再使用されない「ワンウェイびん」とは違い、繰り返し使われた後にリサイクルの原料となります。リターナブルびんは資源を効率的に使う、環境に優しい容器です。

例えば、缶ビールからびんビールに替えてみる。それだけで、家庭のごみを1つ減らすことになります。ただし、リターナブルびんを何度も使うためには、小売店に戻す必要があります。



分解された生ごみは肥料になり、野菜の養分として戻ってきます。

池田さんは3年前に「電気式生ごみ処理機」を導入しました。この処理機は、電気処理で生ごみを肥料に変える電気式のコンポスト。

「以前はコンポストを使用していましたが、今は主に電気式を使っています。以前より処理が簡単になった上、コンパクトになって場所もとりません」と話す池田さん。できあがった堆肥は家庭菜園に使用しています。生ごみが姿を変え肥料に変身。ごみを減らすと同時に経済的でもあります。

池田さんの菜園に植えられた野菜は、すくすくと育っています。



生ごみは全て肥料に

池田 剛さん
仙北地域高梨地区

人とごみ

家庭のごみ箱の中。職場にあるごみ箱の中。きっとそこにはたくさんのごみがあるはず。私たちの家から集積所へ出されるごみ。山積みされたごみ。燃やされるごみ。砕かれるごみ。埋め立てられるごみ。「私1人が分別してもなくても変わらないよ」

本当にそうでしょうか。市内を忙しく走り回る収集車、24時間動き続ける焼却炉を想像してみましょう。

少しの努力でごみは減ります、きっと周りも変わるはずです。



紙は世の中を巡る旅人

有限会社 高徳商店
高橋良仁・代表取締役

再生紙は原料に古紙を配合した紙の総称。今まではダンボールなどへの使用が主でしたが、書籍やオフィス用品などでも使用され始めています。

再生紙はインクを抜く作業が必要で普通の紙よりも割高になるため、生産量はそれほど多くありません。しかし、森林資源保護のため、徐々に企業や自治体などで増えています。

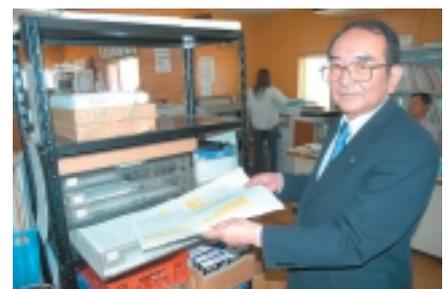
大正4年に創業した高徳商店。大仙市内では唯一の古紙収集業者です。クリーンセンターに集められた古紙は高徳商店が回収・加工し、リサイクル業者にわたされます。その総量は月に約600トン。

「紙は何度でも生まれ変わります。森林の伐採を少しでも減らすため、読み終わった本や新聞は古紙として出していきたいです」と話す高橋さん。

今日もたくさん古紙が高徳商店から資源として旅立っています。

「私たちの会社で、環境を守るためにできることを考えた時。まさきさんに浮かんだのが紙の削減でした」と話す赤坂代表取締役。販促はチラシや雑誌などのデザインが主な業務となることから、日々大量の紙が消費されます。資格を取得する際、その紙の使用量を減らすことが計画の中心となりました。紙はごみ箱に捨てず、両面を使用してからリサイクル業者へ。その紙はやがて再び生活に戻ってきます。

ISO取得から6年目、オフィスのごみ箱の中には紙がありません。「今できる事を始める」その効果は環境に影響を与えています。



紙はすべてリサイクル

株式会社 販促
赤坂二三男・代表取締役

市道坪立線の通行止め

迂回をお願いします

市道坪立線(大曲地域和合地区)で、国道13号大曲バイパス、国道105号大曲西道路の工事に伴い、次のとおり通行止めとなります。

お手数ですが、案内に従い迂回をお願いします。

◆通行止め開始日/6月30日(金)から
◆場所/大曲地域和合地区の一部区間

【問い合わせ】

秋田県仙北地域振興局

0187(63)3871まで

道路河川課

0187(66)4905まで



上/大曲地域和合地区の国道13号線と市道坪立線の交差点。

左/工事のため通行止めとなる区間。



手話奉仕養成講座「基礎課程」 障害者の社会参加をお手伝い

手話を覚え、耳に障害のある方の社会参加をお手伝いしませんか。

◆対象/登録・活動ができる方で、入門課程修了者または手話で簡単な日常会話のできる方

◆期間/6月27日から週1回(火曜日)

◆時間/午後1時30分~3時30分

◆会場/大曲庁舎3階互助会館会議室(北側)

◆定員/約10人

◆受講料/無料(テキスト代自己負担)

【問い合わせ・申し込み】
援護福祉課障害班

0187(63)1111

内線167・168まで

排水設備工事責任技術者 資格認定試験を実施します

申込用紙は下水道課(大曲南庁舎)に備え付けてあります。

試験内容についてはお問い合わせください。

◆日時/

【受講講習会】8月24日(木)午前9時30分~午後3時30分

【認定試験】9月27日(水)午前9時30分~正午

◆会場/横手市役所南庁舎(旧横手平鹿広域交流センター)

◆受験・受講料/6000円

◆申込受付期間/6月20日(火)から7月10日(月)まで

◆申し込み先/

下水道課 0187(66)4907

【問い合わせ】

日本下水道協会秋田県支部

018(864)1427まで

下水道課 0187(66)4907

内線205、206まで

訪問介護員養成研修(2級) 母子家庭の母・寡婦の方を支援

◆対象/市内に居住する母子家庭の母および寡婦で、全課程を受講できる方

◆期間/

【講義】7月1日(土)から8月27日(日)までの土・日曜日

【実習】9月4日(月)から12月21日(木)までに4日間(平日)

◆会場/すこやか横手・横手市社会福祉協議会・南部老人福祉総合エリア

◆定員/20人

◆受講料/5000円(テキスト代として)

◆申込受付期限/6月26日(月)

【問い合わせ・申し込み】

秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センター

018(896)1531まで

児童家庭課家庭援助班

0187(63)1111

内線181まで

市役所からの
お知らせ
Information
Daisen City

農業者年金現況届 期限内の提出をお願いします

農業者年金を受給している方に「農業者年金現況届の用紙」をお送りしています。

引き続き農業者年金を受給するため、現況届に記入し、東部・西部農業委員会事務局、各総合支所農業委員会分室(農林振興課)まで提出をお願いします。

◆提出期限／6月30日(金)

【問い合わせ】

東部農業委員会

0187(63)8970まで

西部農業委員会

0187(75)2962まで

市立大曲病院

臨時職員を募集します



市立大曲病院(大曲地域飯田地区)では、臨時介護職員を募集します。

採用については面接で選考します。

◆職種・採用人員

／介護職員・1人

◆応募資格／ホー

ムヘルパー2級以

上または介護福祉士で通勤可能な方

◆面接日／6月27日(火)午後1時15分

◆面接会場／市立大曲病院会議室

◆雇用条件

賃金／日額5700円～6500円

通勤手当／なし

勤務時間

【日勤】午前8時30分～午後5時15分

【準夜】午後4時45分～午前0時15分

【深夜】午前0時～9時

【遅番】午前9時45分～午後6時30分

(月1～2回)

※勤務日、休日については勤務表によ

ります(原則4週8休)

◆採用予定／7月1日(土)から

◆申し込み方法／履歴書に写真を貼付

し、郵送または持参してください。

◆申し込み先／〒014-0067 大

仙市飯田字堰東210番地

◆申込受付期限／6月23日(金)

【問い合わせ・申し込み】

市立大曲病院管理課

0187(63)9100まで

特別養護老人ホーム愛幸園

臨時職員を募集します

特別養護老人

ホーム「愛幸園」

(神岡地域神宮

寺地区)では臨

時介護職員を募

集します。

◆職種・定員

／介護職員・1人

◆応募資格

ホームヘルパー2級以上で通勤可能な方

◆雇用条件

賃金／日額5700円

通勤手当／なし

勤務時間／午前8時30分～午後5時

30分

休日／土・日、祝祭日

勤務内容／デイサービス利用者の介護

◆申し込み方法／履歴書に写真を添付

し持参してください。随時面接を行います。

◆申込受付期限／6月23日(金)

◆採用予定／7月3日(月)から

【問い合わせ・申し込み】

特別養護老人ホーム愛幸園

0187(87)1080まで

交通災害共済

わずかな掛け金、家族の安心

交通災害は1日の通院・入院から、不慮の災害は1日の入院から共済金が支払われます。

◆加入対象／市内に住所のある方

◆掛け金

【交通災害】400円

【不慮の災害】600円

◆共済期間／加入日の翌日から平成19

年3月31日まで

【問い合わせ・申し込み】

消防安全課 0187(63)1111

内線231まで

大曲庁舎

大仙市大曲花園町1番1号
☎0187-63-1111

西仙北庁舎

大仙市刈和野字本町5番地
☎0187-75-1111

南外庁舎

大仙市南外字下袋218番地
☎0187-74-2111

大曲南庁舎

大仙市大曲日の出町2丁目8番4号
☎0187-66-4905

中仙庁舎

大仙市北長野字茶畑141番地
☎0187-56-2111

仙北庁舎

大仙市高梨字田茂木10番地
☎0187-63-3003

神岡庁舎

大仙市神宮寺字蓮沼16番地3
☎0187-72-2111

協和庁舎

大仙市協和境字野田4番地
☎018-892-2111

太田庁舎

大仙市太田町太田字新田尻3番地4
☎0187-88-1111

大仙市各庁舎
住所・電話番号

市職員のクールビズ実施 職員の服装にご理解を



市役所でも室内温度を28℃に保ち、省エネに取り組みます。

環境省が地球温暖化防止や省エネを目的として取り組む「クールビズ」。昨年夏の2カ月間、市役所内でもノー上着、ノーネクタイで勤務を実施しました。今年も6月から9月まで市役所および関連施設で実施しますので、ご理解をお願いします。

なお、今後の参考にしたいと思っておりますので、クールビズでの勤務について、ご意見、ご感想等ありましたらお聞かせください。

【クールビズへの意見・感想】

人事課 0187(63)1111
内線206・216まで

チャイルドシート購入費補助金 子どもの安全と子育てを支援

チャイルドシート着用の促進と乗車中の乳幼児の安全を守るため、チャイルドシート購入者に購入費の一部を助

成します。助成を受けるためには、申請が必要です。

◆対象／

①市内に住所があり、6歳未満の乳幼児にチャイルドシートを購入する保護者

②市内に住所があり、対象乳幼児と同居し、同一生計である保護者

③国土交通大臣認定および日本工業規格の製品であるチャイルドシートを購入する保護者

◆補助金額／対象乳幼児1人に対し購入費の2分の1を補助

(限度額1万円)

◆持参するもの／チャイルドシートの領収書、品質保証書

【問い合わせ・申請】

各総合支所市民課
消防安全課 0187(63)1111
内線231まで

ニッコウキスゲ観賞登山

初夏の自然に触れてみませんか

ニッコウキスゲを観賞する薬師岳・和賀岳への登山を行います。

初夏の花香るすがすがしい自然に触れてみませんか。※小雨決行します。

◆コース／

【Aコース】薬師岳まで(登り3時間、下り1時間30分)

【Bコース】和賀岳まで(登り4時間、下り3時間)

◆日時／7月9日(日)午前6時集合
※予備日は7月12日(水)です。

◆集合場所／太田国民休養地「奥羽山荘」

◆定員／30人(両コース併せて)

◆申し込み方法／①住所②氏名③年齢④電話番号⑤希望の登山コースを、はがき、ファックス、電話でご連絡ください。

◆申し込み先／〒019-1692 大

仙市太田町太田字新田田尻3-4

「太田総合支所地域振興課」

◆申込受付期限／6月30日(金)

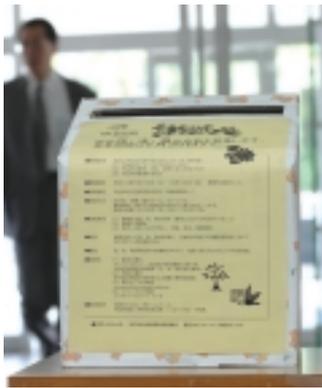
【問い合わせ・申し込み】

太田総合支所地域振興課
0187(88)1112まで
ファックス0187(88)1921まで



空まで続く黄色と緑が美しいニッコウキスゲの群生。

市役所からの
お知らせ
Information
Daisen City



各庁舎に応募箱を設置しています。

大仙市の花・木・鳥を募集 推薦する名称を「応募ください」

大仙市の歴史、文化、自然になじみ深く、市を象徴するようなものを選んでください。採用名称応募者の中から抽選で各5人の方に賞金50000円を差し上げます。花、木、鳥、一つだけの応募も可能です。

詳細については問い合わせください。

◆ **応募資格** / 市内に住所がある方

◆ **応募方法** / ①花、木、鳥の名称と推薦理由②住所③氏名④性別⑤電話番号を明記し各庁舎にある専用応募箱に投かん。または、はがき、封書、メール、ファックスで総合政策課まで

住所 / 〒014-8601 大仙市大

曲花園町1番1号

メール / sougou@city.daisen.akita.jp

ファックス / 0187(63)1119

◆ **申込受付期限** / 6月30日(金)

◆ **結果発表** / 10月1日(日)予定

【問い合わせ・申し込み】

総合政策課 0187(63)1111
内線229まで

調理員養成講習会

栄養管理や食品学について学ぶ

◆ **対象** / 市内に在住する母子家庭の母、または寡婦

◆ **日時** / 7月19日(水)・21日(金)・25日(火)の午前9時〜午後5時

◆ **会場** / 秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センター(秋田市)

◆ **定員** / 20人

◆ **参加費** / 750円(テキスト代として)

◆ **申込受付期限** / 7月10日(月)

【問い合わせ・申し込み】

秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センター
018(896)1531まで

児童家庭課家庭援助班
0187(63)1111

内線181まで

自主防災・防犯組織

地域の活動を応援します

「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯感に基づき、地域の方々が自発的に防災や防犯活動を行う組織の活動を自主防災・防犯組織と言います。

阪神淡路大震災では、救出された6割が近所の方々によって救出されたという報告があり、地域での防災活動は非常に大きな役割を持っています。

また、窃盗や子どもを狙った犯罪は、地域住民のコミュニティを広げる

ことで、起こりにくくなります。

市では、身近に起こりうる危機に備え、地域が一体となった自主防災・防犯組織の結成や活動を、消防、警察と一体となつて応援します。

結成に向けた助言、助成金の活用などを支援しますのでご連絡ください。

【問い合わせ】

消防安全課 0187(63)1111
内線232・234まで

水道料金の口座振替事務についてのおわび

5月分の水道料金について、5月19日・20日検針日分の813件が、処理の誤りにより振替日に口座から引き落としされませんでした。

水道局では、引き落としされなかった全ての対象者、事業者を直接訪問して事情説明とおわびをし、引き落としされなかった分は、6月分の料金と併せて口座から引き落としさせていただくようお願いをしました。

利用者のみなさまにご迷惑をおかけしましたことを深くおわびします。今後このようなことがないよう、事務体制を見直し再発防止に努めます。

【問い合わせ】

水道局上水道課料金班 0187-63-1111 内線123・124まで

大曲庁舎

大仙市大曲花園町1番1号
☎0187-63-1111

西仙北庁舎

大仙市刈和野字本町5番地
☎0187-75-1111

南外庁舎

大仙市南外字下袋218番地
☎0187-74-2111

大曲南庁舎

大仙市大曲日の出町2丁目8番4号
☎0187-66-4905

中仙庁舎

大仙市北長野字茶畑141番地
☎0187-56-2111

仙北庁舎

大仙市高梨字田茂木10番地
☎0187-63-3003

神岡庁舎

大仙市神宮寺字蓮沼16番地3
☎0187-72-2111

協和庁舎

大仙市協和境字野田4番地
☎018-892-2111

太田庁舎

大仙市太田町太田字新田尻3番地4
☎0187-88-1111

大仙市各庁舎
住所・電話番号

農作業で大仙を体感！ 横浜市立宮田中学校農作業体験学習

5月25日、修学旅行で来県している横浜市立宮田中学校の3年生69人が、仙北・中仙地域の14軒の農家で農作業を体験しました。

受け入れ先の農家では、訪れた生徒たちを歓迎し、生徒たちが楽しみながら作業できるように、田植えや野菜の定植・収穫、倒木の片付けなどさまざまなメニューを用意していました。

生徒たちは、農家の方たちに作業の進め方や、その作業にどんな意味があるのかを教わりながら、テキパキとこなしていました。慣れない農作業に「腰が痛い」「疲れる」と言っていた生徒たちですが、作業完了後には「農作業はすごく楽しい」と体験学習に満足した様子でした。



写真上／初めて田植機を運転した宮田中学校の生徒たち。緊張した表情でハンドルを握っていました。

写真右／地元農家の指導のもと、トマトの苗を植えました。



角間川小学校の遊具を塗装 大曲仙北塗装業組合の塗装ボランティア

6月2日、大曲仙北塗装業組合(田口長治郎組合長)が角間川小学校(毛利博信校長・児童数104人)の遊具や屋根などを無償で塗りなおしました。

同組合は、大仙市、仙北市、美郷町の塗装業者33社で組織され、技術を生かしたボランティア活動で地域に貢献することを目的に毎年行われており、今年で14回目となります。

今回は角間川小学校の遊具と屋外トイレの屋根、野球部部室などが、16人の組合員の手によってきれいに塗り直されました。

作業に参加した塗装業組合の方は「児童からお礼の手紙や絵をもらおうと本当にうれしい。この活動にやりがいを感じます」と話してくれました。



青空の下、遊具が新しく生まれ変わりました。

高齢者の交通安全への関心を高めよう 高齢者交通安全大学

5月25日、南外コミュニティセンターで高齢者交通安全大学が行われました。

大仙警察署と南外総合支所が主催して行った今回の

イベントには、南外地域在住のお年寄り46人が参加。交通安全に対する心構えを再確認しました。

三浦稔大仙警察署交通課長は、講義の中で「大仙署管内全体で見ると、昨年一年間の交通事故死亡者数は16人で、うちほぼ半数の7人を高齢者が占めている。より交通安全の意識を高めてほしい」と述べ、交通事故への注意をうながしました。

南外地域は、65歳以上の高齢者の割合が33.3%と、市内8地域の中でもっとも高い地域です。高齢者の交通事故が県内外で多発していますが、南外地域では、7月まで月1回ペースでこのような行事を行い、高齢者の交通事故防止に取り組んでいきます。



講義終了後に行われた自転車運転体験学習。障害物を避けられず、苦笑いを浮かべる参加者も。

大 花を飾って、まちをドレスアップ 大曲駅と花火通り商店街を花で飾る



地域の方々が一体となり、プランターに花を植えました。

6月2日、秋田修英高校(米沢薫校長・生徒数86人)と大曲花いっぱい運動の会(黒澤明夫会長・会員57人)、JR大曲駅(千田直行駅長)、そして大曲須和町の方々が一緒になり、大曲駅から大

仙警察署付近までの道を花で飾る運動を行いました。

今回飾られた花はサルビア、メランポジウム、ベコニアの3種類。今まで、修英高校とJR大曲駅が共同で駅前の環境美化を目的に花のプランター設置を行っていました。しかし、今回は来年行われる秋田国体を見据え、より多くの地域の方々と協力して大規模な運動を展開。

設置されたプランターは全部で約740個ほどで、色とりどりの花が大曲駅と花火通り商店街を彩っています。ぜひ、ごみやタバコのポイ捨てなどせず、環境美化にご協力ください。

子 通学路を見回り子どもの安全を 子ども安全パトロール

5月29日、「子ども安全・安心パトロール」の出発式が大仙市役所大曲庁舎前で行われ、パトロール員の市職員が栗林次美市長からパトロールに必要な道具を受領しました。

藤里町の事件などから、地域の安全に対する考え方は大きく変わり、防犯活動への取り組みは重要なものとなっています。

市では、学校と協力しながら、朝と夕方の登下校の時間に合わせ、職員と教員が市内31小学校の通学路や用水路、湖沼などの危険個所を中心にパトロールを実施します。

地域や子どもたちの安全を守るため、地域をあげた防犯活動にご協力ください。万が一、地域で不審者等を発見した場合は、警察や市役所に連絡をお願いします。

大 地域の安全は地域で守る 大曲地域「安全・安心アカデミー」



アカデミーでは、阪神淡路大震災の事例などが紹介され、参加者は熱心に耳をかたむけていました。

5月30日、大曲庁舎3階大会議室を会場に「第1回大仙市大曲地区安全・安心アカデミー」が行われました。

この会は、地域の自主防災・自主防犯に向けたリー

ダー養成を目的に行われたもので、12月までに7回の講座を行い地域の防災・防犯活動の強化を目指します。第1回目の講座では、大曲地域の各町内会から34人が参加し、地域をあげた防犯活動への取り組みや、災害の際の地域住民の協力の重要性を学びました。

市では、自主防災・防犯組織の結成や活動方法、助成金の活用方法などのアドバイスを行っています。詳細については消防安全課 0187-63-1111 内線232・234までご連絡ください。



写真上／緑色のステッカーを貼ったパトロールカー。

写真右／パトロールを行う職員に、栗林市長から日誌などが手わたされました。



ランナーたちの熱い戦い 第2回大仙市制施行記念駅伝大会

6月4日、第2回市制施行記念駅伝大会が行われ、42チーム・総勢214人が参加し、大仙市内で熱い戦いを繰り広げました。

大会は男子22・2km、女子10・1kmの距離で競われ、タミヤスポーツ前をスタートし、古四王神社、四ツ屋、花館を経由し大仙市役所大曲庁舎前がゴールとなるコース。沿道からのたくさんの応援を受けたランナーたちは、素晴らしい走りでも応援に答えていました。各チームの成績は次のとおりです。

【一般】▽第1位＝酒が好きA 【マスターズ】▽第1位＝横手マスターズ 【高校・男子】▽第1位＝横手高校 【高校・女子】▽第1位＝大曲高校 【中学校・男子】▽第1位＝大曲中学校A 【中学校・女子】▽第1位＝太田中学校



写真上／合図とともにランナーたちが一斉にスタート。わか杉国体マスコットのスギッチも応援に駆けつけました。



写真下／ゴールを目指し、競い合う選手たち。

突然起こる災害に備えて 大仙市、仙北市、美郷町地区水防訓練

6月4日、大曲仙北・雄物川上流水防訓練が雄物川河川敷で行われました。

この訓練は梅雨時の出水期に備え、水防技術の向上と体制の強化を図り、水防に対する地域住民への啓蒙を目的として行われているもので、大仙市、仙北市、美郷町の消防団員や国土交通省湯沢河川国道事務所などの関係者約400人が参加し災害に備えました。

訓練は連日の雨で雄物川が増水。大雨警報が発令され警戒水位を超えたという想定で行われ、堤防の決壊や水漏れを防ぐために木流し工、シート張工、川倉工、積土のう工が行われました。

参加者は、日々の訓練の成果を発揮しながら、突然起きる災害に備えた訓練を行いました。



川倉工を行う隊員たち。訓練の成果をいかに発揮しました。

優勝は中仙地域の深瀬康子さん 第18回秋田おばこ節全国大会



中仙地域在住の深瀬さんが、全国一の栄冠に輝きました。

6月4日(日)、大曲市民会館で第18回秋田おばこ節全国大会が行われ、大賞の部で深瀬康子さん(中仙地域)が優勝し、全国一に輝きました。

今年は全国から146人が参加。大賞、熟年(70歳以上)、年少(中学生以下)の3部門に分かれ、練習の成果を競い合いました。なお、熟年の部に秋田県民謡協会から優勝旗が寄贈されています。

各部門の主な入賞者は次のとおりです。

【大賞の部】▽優勝＝深瀬康子(中仙地域)▽準優勝＝中村勝人(由利本荘市)▽第3位＝森川クミ子(大曲地域) 【熟年の部】▽最優秀賞＝佐藤良雄(にかほ市)▽優秀賞＝佐藤栄子(秋田市)▽敢闘賞＝鈴木金市(由利本荘市) 【年少の部】最優秀賞＝富岡沙樹(生保内中)▽優秀賞＝倉田珠衣(太田地域)、地主和希(仙北市) <敬称略>



幻想的な雰囲気の中行われた薪能。会場を訪れた観客の心を幽玄の世界に誘いました。

ま かがり火の中で幽玄の世界を堪能 ほろば唐松 薪能公演

6月3日、協和地域のまほろば唐松能楽殿で薪能が行われ、観世流能楽師の中森貫太師一行による能「放下僧」「羽衣」の2番と、大蔵流狂言方の山本則孝師による狂言「昆布売」の1番が華やかに、そしておごそかに舞われました。

舞台両脇に据えられたかがり火がゆらゆらと揺れながら舞台を照らし、幻想的な雰囲気の中で演じられる日本を代表する古典芸能。観衆は時を超え現代に生き続ける幽玄の世界を堪能しました。

唐松能楽殿は、京都西本願寺の北能舞台を模して造られた県内唯一の本格的な能楽堂。年2回開催される公演には、県内外から多くのファンが訪れます。

今年の定期能公演は8月27日。チケット販売は6月27日から開始しますので、ぜひお越しください。

【問い合わせ】協和市民センター 018-892-3820

社 大仙市から3人の方が表彰 社会教育委員と生涯学習奨励員表彰



社会教育委員表彰の高橋 誼よしみさん。



生涯学習奨励員表彰の佐々木宮廣みやひろさん（写真右）と今野良造りょうぞうさん。

18年度秋田県社会教育委員表彰、秋田県生涯学習奨励員表彰が秋田市で行われ、大仙市から社会教育委員1人、生涯学習奨励員2人の方が表彰されました。

社会教育委員は、社会教育や青少年教育について助言や指導を行い、生涯学習奨励員は、市民の生涯学習活動の支援や相談に応じます。表彰されたのは次の方々です。

社会教育委員表彰＝高橋 誼（太田地域）、生涯学習奨励員表彰＝佐々木宮廣（神岡地域）、同賞＝今野良造（中仙地域）
＜敬称略＞

第5回ぬく森グリーンウォーキング マイペースで新緑を楽しむ



晴天の下、ウォーキングを楽しむ参加者たち。初夏の風景を眺めながら、さわやかな汗を流しました。

6月3日、ウォーキングに親しみ心と体の健康づくりを目指して、神岡・西仙北・協和・南外地域合同による第5回西仙北ぬく森グリーンウォーキングが行われ、参加者約50人が心地よい汗を流しました。

西仙北スポーツセンターを出発し、大佐沢沼、綱引きにまつわる伝説がある浮島神社を経てスタート地点までの約6キロメートルのコースを約80分かけて歩き、新緑のコースを楽しみました。

このウォーキングは、県主催の全県一斉ウォーキング月間にあわせて行われたもので、5月27日に太田地域で「てくてくウォーキング」が行われ、6月18日には「大曲なかよしウォーキング」が行われます。参加希望の方は午前8時までに雄物川河川緑地運動公園（大曲橋下流）にお集まりください。

春の残光、西山の稜線



「春はあけぼの」と言いますが、夕暮れの景色も風情があります。

太陽の残光を受けて浮かび上がる西山の稜線。赤と青の絶妙なコントラストは、夏の始まりを予感させます。



あ・も・わ・ず **パチリ**

おおきなせなか お便り広場

あて先はこちらまで

〒014-8601 (住所不要)

大仙市企画部秘書広報課

手紙・ハガキ、またはEメール
(kouhou@city.daisen.akita.jp)で
ご応募ください。

5月16日号に寄せられたお手紙から

食

の安全を確保するために「ポジテイブリスト制度」が始まるが、生産者と加工者だけでなく、消費者の理解も必要となる。しかし、消費者が購入する段階でどのような点に注意したらよいものか心配です。

(大曲地域・44歳女性)

山

菜がおいしい季節ですね。「山ウドのきんぴら」おいしいと聞いたので、作ってみようと思います。

(神岡地域・59歳女性)

桜

の季節も終わって今、仙北平野は田植えの真っ最中。今年もおいしいお米ができると思います。

(大曲地域・50歳男性)

来

年行われる国体のなぎなた競技に秋田県出身者が出場すると聞いて楽しみ。大会では自分の持っている力を発揮してがんばって欲しいと思います。同じ社会人として私も目標に向かって羽ばたきたいです。

(西仙北地域・24歳女性)

広

報を見て、市県民税の負担が多くなることにびっくりしました。市民生活に関わることで、広報以外の場所で説明をして欲しいです。

(大曲地域・51歳女性)

田

植えの季節がきました。家族と一緒にがんばりながら、田んぼで心地よい風を受けたいものです。前回の表紙、春を駆け抜ける園児のみなさんから若さとパワーを感じました。成長が楽しみです。

(大曲地域・64歳男性)

機

会があり、広報だいいせんを見させていたいただきました。見慣れない情報がたくさんあり新鮮な気分です。今年、私の住んでいる角館では、例年にないくらい桜が長持ちし、ゴールデンウィーク中にきれいな花を咲かせました。しかし、混雑していたためお花見は八乙女公園に。その道すがら見た大仙市の広大さにちよっぴり感動しました。

(仙北市・27歳女性)

太

田地域で行った「てくてくウォーキング」に参加しました。高い山への登山を諦めていた私でしたが「これならば」と思い夫婦で申し込み。当日は天気も良く、山沿いの景色を見ながらあつという間に完歩することができました。家に帰ってから、一緒に参加した老人会のみなさんの健脚ぶりに関心することばかり。機会があったらまた参加したいと思います。スタッフの方々がどうございました。

(南外地域・53歳女性)

「制

度が変わります」の一言で、去年までであった在宅介護への助成がなくなつたのは非常に残念です。特に紙おむつの助成がなくなつたのは大変困ります。

(西仙北地域・53歳女性)

5

月に発行した高齢者に対する温泉割引または無料券。良い施策だと思いますが「足がなくて行けない」という声も聞きます。しかし、たいいていの温泉施設にはバスも走っていますので、それを利用して行ってみるのはどうでしょうか。1カ所に集まってみんなですで行くのも良いかと思います。

(西仙北地域・69歳男性)

大

曲地域内小友の余目公園にホテルがあることは知りませんでした。ぜひ、子どもたちに見せてあげたいです。

(中仙地域・24歳女性)

【広報担当】

余目地域のホテルですが、正確には余目公園のふもとに案内掲示板があり、場所は少々違う所になります。詳しい場所に関しては内小友公民館 0187(68)2033に問い合わせいただくか、案内板をご覧ください。

見ごろは6月下旬から7月中旬ごろまでとなっています。ぜひ、ホテルが優雅に舞い飛ぶ姿をご覧ください。

食材厨房 地場産

recipe. 15
神岡地域



グリーンアスパラのポタージュ

見た目以上に栄養満点のどじしすっきりポタージュスープはいかがでしょう？

材料(4人分)

- ◎グリーンアスパラガス/16本 ◎ジャガイモ/小2個 ◎玉ねぎ/小1個 ◎固形スープの素(チキン)/1個 ◎生クリーム/1/2カップ ◎塩、こしょう/少々 ◎サラダ油/大さじ1

<トッピング用>

- ◎ピーマン(赤、黄)/各1/4個 ◎三つ葉/少々

作り方

- ①グリーンアスパラは根元の皮をひとむきし、穂先を3cm程残し、残りを4cm程の長さに切る。ジャガイモは皮をむきザク切り、玉ねぎは薄切りにする。アスパラの穂先と1cm角に切ったピーマンを塩少々を入れた熱湯でゆでて冷ましておく。
- ②鍋を中火にかけ、サラダ油を熱し玉ねぎを色よく炒め透き通ってきたら、穂先を除いたグリーンアスパラとジャガイモを加えさらに炒める。
- ③②に水5カップと固形スープの素を加え中火で15分程煮込む。
- ④③を熱いうらにミキサーにかけなめらかにする。(こし器でこすとよりなめらかになる)
- ⑤④を鍋にもどしグリーンアスパラの穂先を加えて一煮し、塩、こしょうで味を整える。
- ⑥⑤を器によそい、トッピングの野菜を散らし、生クリームを回しかける。

※子どもから高齢者まで幅広い年代層に受け入れられるメニューです。

今回の料理の先生は

市食生活改善推進協議会神岡支部

高山英子さん
(神岡地域・神宮寺)



広 報クイズには毎回、どれくらいの応募があるのでしょうか。
(南外地域・39歳女性)

【広報担当】

広報クイズには1回につき、20通から30通前後の応募をいただいています。17年度中は、23回の広報クイズを行ったのに対し、延べ643通の応募をいただきました。今までで一番応募が多かった時は42通です。

広報クイズのはがきやメールには、広報を読んだ意見や感想、みなさんが日ごろ気が付いたこと、気になったこと、日常のちよつとしたことなども書いていただければと思っています。たくさんのお便りをお待ちしています。

人 口と世帯数を見ているのですが、世帯数ばかり増え人口が減っています。市では何か対策をしていますか。
(仙北地域・17歳女性)

【総合政策課】

人口の減少は続いており、このままのペースだと27年には人口が約8万3000人になると予想されています。市では人口減少を防ぐため、より多くの方に住んでいただける「魅力ある大仙市」を目指し、子育て支援政策などさまざまな事業を行っています。これからも定住促進につながるような事業を行いますので、お気づきの点がありましたらご意見をいただきたいと思います。

【広報担当から】

この他に「広報の閉じ穴と写真の人物が重なっていることについて」「5月16日号3ページの市県民税のイラストについて」ご意見をいただきました。

閉じ穴については、現在も人物と穴が重ならないように気を配っていますが、編集の都合上どうしても重なる場合があります。これからはより穴の位置に配慮し、写真に映っている人物と重ならないレイアウトを心がけます。また、イラストに関しては、みなさんの誤解を招かない適切なものを使用するように心がけます。ご意見ありがとうございました。

ちよつと一服

5人の方々に図書カード
1,000円分が当たる

広報クイズ
Kouhou Quiz

問題

第47回都道府県対抗なぎなた大会で、総合優勝をしたのは何県でしょうか？

- ①秋田県 ②熊本県 ③兵庫県

応募方法

答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、広報誌の感想や市への質問などをお書きの上、秘書広報課までお送りください。また、ハガキ以外でもファックス(0187-63-1119)、Eメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)でご応募ください。

締切は 6月30日(消印有効)

大曲仙北地域の農業による生産額は、秋田県全体の約2割を占めています。そのうち75%が米の生産によるもので、大曲仙北は米を中心とした農業経営が主体となっています。

しかし、少子高齢化や食生活の多様化によって全国的に米の消費量は減少傾向にあることから、今後の農業経営は米の生産を中心としたものではなく、野菜や花き、畜産を取り入れた、複合化を中心とした農業体制が必要と考えられています。

米の生産に偏らず、野菜や畜産の生産割合を向上させ、将来に生き残るバランスのとれた農業体制確立のため、県と市、JAが一体となって農業の複合化を推進します。それが「仙北農業チャレンジプラン」です。

複合経営への チャレンジをサポート

チャレンジプランでは、複合経営を図ろうとする農業者に対し、知識・技術・情報・資金等をサポートします。

【サポート内容】

- ・ホウレンソウ、枝豆、アスパラガスなどの生産拡大を支援
- ・リンドウ、すずさやかかの生産拡大を支援
- ・肉用牛の生産拡大を支援

勝てる農業大作戦！野菜も米も仙北から

複合経営を応援します

「仙北農業チャレンジプラン」

- ・複合化に関する相談会、技術講習会を開催
- ・複合作物の新規作付、拡大経営体の相談会・説明会の開催
- ・補助制度、低金利融資

アグリビジネスへの チャレンジをサポート

起業のための知識習得、起業計画策定などを総合的にサポートします。

【サポート内容】

- ・起業化PR講座等の開催
- ・アグリビジネスへの新規参入、事業拡大を支援
- ・農産物の加工、直売等の起業を支援
- ・ビジネス開始までの初期経費の助成

【問い合わせ】

仙北地域振興局農林部農林企画課
チャレンジプラン・生産振興班
0187(63)6111



農林振興課
0187(63)1111内線220
JA秋田おぼこ営業企画課
0187(86)0883
大仙市役所各総合支所、各JA秋田
おぼこ営業センターまで

ほ場現場を視察します

園芸作物新規作付説明会

バスにより現地圃場を巡回し、技術等の説明を行います。

ホウレンソウ・トマト・キュウリ・モロヘイヤを視察する施設コースと、アスパラガス、枝豆、そら豆、リンドウのほ場現場を視察する露地コースがあります。

◆期日／7月2日(日)

◆時間／

◆【施設コース】午前9時～11時30分

◆【露地コース】午後1時～4時

◆集合場所／JA秋田おぼこ中仙支所

◆参加費／無料

◆申込受付期限／6月23日(金)

◆【問い合わせ・申し込み】

仙北地域振興局農林部農林企画課
チャレンジプラン・生産振興班
0187(63)6111まで

ペアーレ大曲

18年度(7月～9月期)

受講生募集

受講受け付け中です!

【新設】
ヨガベーシック
【増設】
スッキリヨーガ

【受講のご案内】

ペアーレ窓口で申込書を記入し、受講料3カ月分を添えてお申し込みください。申し込みの少ない講座は開講できない場合があります。また、前期からの継続者が多い講座は、募集人数が少なくなるか、受講できない場合がありますのでご了承ください。

◆受付時間／午前9時30分～午後7時30分

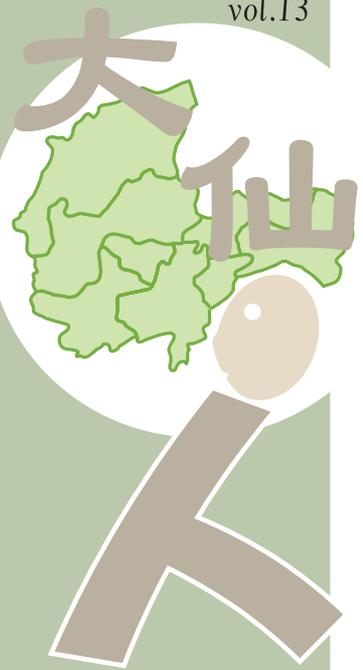
(土・日曜日は午後5時まで)

◆休館日／6月18日(日)

大曲社会保険健康センター ペアーレ大曲 ☎0187-63-8600

講座名	曜日	受講時間	受講料 3カ月分前納	定員	講師
ヘルシースイミング	火	13:30～14:45	(12回) 10,800円	30	
リフレッシュスイミング	金	19:00～20:15	(12回) 10,800円	30	
レディース スイミング	A 月	19:15～20:30	(10回) 9,000円	30	センター専属 インストラクター
	B 火	10:30～11:45	(12回) 10,800円	30	
	C 水	10:30～11:45	(12回) 10,800円	20	
	D 金	13:30～14:45	(12回) 10,800円	30	
健康アップスイミング	木	18:45～20:00	(12回) 10,800円	30	
はじめての水泳	水	13:30～14:45	(12回) 10,800円	20	
はつらつウォーク&スイム	火	18:45～20:00	(12回) 10,800円	20	大友 孝枝
健康づくり 水中運動	A 水	18:00～19:00	(12回) 10,800円	35	柴田 栄宜
	B 水	19:00～20:00	(12回) 10,800円	35	
健康へGO!エンジョイアクア	木	13:30～14:45	(12回) 10,800円	30	金澤 直子
水中エクササイズ	土	13:45～14:45	(11回) 9,900円	30	佐々木春江
水中ウォーキング	A 金	10:30～11:45	(12回) 10,800円	30	センター専属 インストラクター
	B 月	13:30～14:30	(10回) 9,000円	30	
楽しいプール運動	月	14:30～15:30	(10回) 9,000円	20	
ソフトエアロ	月	13:30～14:45	(10回) 9,000円	30	
ビギナーエアロ	B 木	10:30～11:45	(12回) 10,800円	30	三浦 京子
	C 金	19:30～20:45	(12回) 10,800円	36	
	月	18:30～19:30	(10回) 9,000円	30	
ファットバーニングエクササイズ	月	18:30～19:30	(10回) 9,000円	30	小松 尚子
子供ジャズダンス <small>対象:小4～中2</small>	木	17:20～18:35	(12回) 10,800円	20	有明 望
ジャズダンス	土	13:30～15:00	(11回) 9,900円	30	伊藤 貴子
ダンスエクササイズ	木	18:45～20:00	(12回) 10,800円	35	豊島いずみ
ライトダンスエクササイズ	金	18:20～19:25	(12回) 10,800円	30	
社交ダンス	初級 A 火	10:30～12:00	(12回) 10,800円	30	藤肥 誠行
	中級 B 火	13:30～15:00	(12回) 10,800円	30	
リフレッシュ体操3B	火	18:45～20:15	(12回) 10,800円	30	木村セツ子
気功太極拳	水	13:30～15:00	(12回) 10,800円	30	小川 晴恵
ストレッチヨーガ	金	10:30～12:00	(12回) 10,800円	22	高橋 広子
ヨガベーシック	火	18:45～19:45	(12回) 10,800円	22	豊島いずみ
スッキリヨーガ	A 月	19:45～20:45	(10回) 9,000円	30	小松 尚子
	B 水	10:00～11:00	(12回) 10,800円	30	
やさしい養生功	月	10:30～11:45	(10回) 9,000円	30	
ジュニア体操 <small>対象:小1～中2</small>	水	16:30～17:45	(10回) 9,000円	25	小林恵津子
疏筋壮骨功	土	15:30～17:00	(10回) 9,000円	25	
ミニキッズピクス <small>対象:4歳～6歳</small>	金	15:45～16:30	(11回) 9,900円	20	澤石まり子
キッズエアロビクス <small>対象:小学生</small>	金	16:45～17:45	(11回) 9,900円	20	
親子ピクス <small>対象:親と1歳半～4歳の子</small>	金	10:30～11:30	(11回) 9,900円	20	竹村 直子
キックボクシング エクササイズ	A 土	10:00～11:00	(11回) 9,900円	30	センター専属 インストラクター
	B 水	18:30～19:30	(12回) 10,800円	30	
ハワイアンダンス(中級)	金	13:30～14:30	(12回) 12,000円	20	加藤マリア
ハワイアンダンス(入門)	金	14:35～15:35	(12回) 10,800円	20	クリスティーナ
ヒップホップダンス	水	19:45～20:45	(12回) 10,800円	30	斉藤 剛・他
やさしいモダンダンス	水	11:15～12:45	(12回) 10,800円	15	高橋 寛美
トータル・ヒーリング	木	19:00～20:00	(11回) 9,900円	20	藤原 梢
民謡踊	木	13:30～15:30	(12回) 10,800円	30	小松 歌子
日本舞踊	金	11:30～13:00	(12回) 10,800円	20	藤間 知枝

講座名	曜日	受講時間	受講料 3カ月分前納	定員	講師
いきいき フィットネス	A 火	13:30～15:00	(12回) 10,800円	20	
	B 木	13:30～15:00	(12回) 10,800円	20	
効果体感 トレーニング	A 火	19:00～20:30	(12回) 10,800円	20	センター専属 インストラクター
	B 木	19:00～20:30	(12回) 10,800円	20	
	C 土	13:30～15:00	(11回) 9,900円	20	
楽ラクエクササイズ	月	10:00～11:30	(10回) 9,000円	20	
茶道(裏千家)	木	18:00～20:00	(12回) 10,800円	20	佐々木宗知
きつげとマナー	A 月	13:45～15:45	(10回) 9,000円	23	中村 エイ
	B 月	18:00～20:00	(10回) 9,000円	23	
新舞踊	土	10:00～12:00	(11回) 9,900円	15	高橋トセ子
華道(龍生派)	水	13:30～15:30	(12回) 10,800円	20	根本 宗舟
フラワー アレンジメント	A 金	13:30～15:30	(6回) 5,400円	20	栗林 登
	B 金	18:00～20:00	(6回) 5,400円	30	
書道(漢字)	火	18:00～20:00	(12回) 10,800円	25	石井 竹華
書道(かな) <small>※定員となりました</small>	中級 A 水	10:00～12:00	(6回) 5,400円	20	高橋 茜水
	初級 B 水	10:00～12:00	(6回) 5,400円	20	
実用書道	A 水	18:15～20:15	(11回) 9,900円	25	奥山 朱鳳
	B 火	13:30～15:30	(11回) 9,900円	25	
ペン習字	A 月	10:00～12:00	(10回) 9,000円	30	千葉 瑤真
	B 月	18:00～20:00	(10回) 9,000円	30	
英会話	A 火	18:30～20:30	(12回) 10,800円	20	高橋ロイナ
	B 金	18:30～20:30	(12回) 10,800円	20	
水墨画	金	10:00～12:00	(12回) 10,800円	24	阿部 武文
油絵	金	14:00～16:00	(12回) 10,800円	25	由利 耶一
囲碁	月	13:30～15:30	(10回) 9,000円	20	金森 孝夫
カラオケ教室	A 月	18:00～20:00	(10回) 9,000円	25	須田 福児
	B 金	18:00～20:00	(12回) 10,800円	25	
ナツメロ歌謡教室	A 土	13:30～15:30	(11回) 9,900円	25	鈴木 貴蔵
	B 木	13:30～15:30	(12回) 10,800円	25	
民謡	水	10:00～12:00	(12回) 10,800円	20	佐藤 昌月
詩吟	水	13:30～15:30	(12回) 10,800円	20	伊藤 岳燿
写真	木	13:30～15:30	(6回) 5,400円	25	高橋 誠
押し花	A 月	13:30～15:30	(6回) 5,400円	25	荒井トシ子
	B 金	18:30～20:30	(5回) 4,500円	25	
手編み	木	10:00～12:00	(11回) 9,900円	20	久保 淳子
パッチワークキルト	水	10:00～12:00	(6回) 5,400円	20	小松真由美
陶芸	A 木	13:30～15:30	(12回) 12,600円	26	鈴木 宏之
	B 土	14:00～16:00	(11回) 11,550円	26	
はがき絵	水	13:30～15:30	(12回) 10,800円	30	阿部 武文
中国語(入門)	水	18:00～20:00	(12回) 10,800円	20	根田暁子・他
文化筆(こと)	火	13:00～14:30	(12回) 10,800円	10	細川 薫
藤工芸	水	13:00～15:00	(6回) 5,400円	15	佐々木礼子
ステンドグラス	B 土	10:00～12:00	(6回) 8,400円	20	藤村真理子
	A 土	13:30～15:30	(6回) 8,400円	20	
ポーセラーツ	火	10:30～12:30	(6回) 5,400円	20	高橋 博美
韓国語(初級)	木	18:15～20:15	(12回) 10,800円	20	金 聖和
韓国語(入門)	水	18:15～20:15	(12回) 10,800円	20	



人が集まれば、人が元気に
人が元気になるれば、まちが元気になる

市民ボランティア「のびのびらんど」



のびのびらんどのみなさん

■市民ボランティア

「のびのびらんど」

平成 17 年 4 月 16 日、JR 大曲駅・花火通り商店街の一角に交流スペース「花火庵」がオープン。

子どもからお年寄りまで楽しめる「安心と希望を育む憩いの場」として、各種イベントを企画運営。

1 年間で 24,000 人の方々と同施設を訪れ、子どもたちの歓声や大人の交流の輪が広がった。

「自分たちに何ができるかを考えて行動することが大切。手と手を合わせれば何かができる。力をお貸しください」と伊藤八重子代表は話す。(写真左から 5 人目)

「お休みください」
店内を訪れると、いつものあいさつが心地よい気分させてくれる。

JR 大曲駅前の花火通り商店街の一角。商店街の活性化を目指して TMO 大曲が設けた交流スペース「花火庵」。子どもからお年寄りまで楽しめる憩いの場として、各種イベントを企画運営している市民ボランティア「のびのびらんど」(伊藤八重子代表・会員 65 人)が 1 歳の誕生日を迎えた。
「たかが 1 年、されど 1 年」。5 月 10 日に行われた 1 周年記念式典での伊藤代表のあいさつは、この言葉で始まった。

元旦を除く 364 日。訪れる方々に喜んでいただきたという一心で運営してきた。おもちゃやブロック、絵本などを置き子どもたちが自由に遊べる豊かコーナー、ミーティングもできるテーブルやいすを用意、また喫茶コーナーも備えた施設では、毎日 4 人のスタッフが訪れる人々を迎える。

オープン 1 年目はイベントを 114 回、展示会を 30 回開催した。年間 2 万 4000 人、1 日平均 66 人、全国花火競技大会時には 1 日 1000 人を超える方々が利用した。

「できるだけ親子で集まってもらえるように、子どもを中心としたイベントを開催しました。隠れた特技を持つ方がいると聞けば出演交渉に出かけました。無報酬で出演いただいた講師のみなさんのおかげです」と感謝する。

主催イベントの中には全国的な広がりや、行政に先がけて実施したのもあった。昨年の全国花火競技大会にあわせて開催した「全国誌上花火川柳大会 in 大曲」は、花火をテーマに川柳を募集。北海道や沖縄など全国から 769

句が寄せら、花火のまちをピーアールした。また、大仙市誕生 1 周年を記念して、子どもたちの言葉でつづった作文募集には市内から 676 点が集まり、優秀作品のいくつかは市総合計画基本構想中のコラム欄を飾るほど、まちの未来を真剣に考えた力作がそろった。

オープンしたてのころは、「そんなことをして何になるんだ」といった批判的な声も聞かれたというが、「何をしてもらうかではなく、私たちに何ができるかを考え行動することが大切」と伊藤代表。「小さな力だけど、この場所の持つ意味は大きいと思います。今ではメンバー全員がしっかりとした手応えを感じ、いきいきしています」。

「人が集まれば人が元気に。人が元気になるればまちが元気になる。この言葉を信じ、自然な形で交流や子育て支援を目指してきた 1 年間。困ったことがあれば気軽に、そしてふらりと立ち寄れる場の創出に今までどおり努めながら、2 年目はさらに世代を超えて人が集まる場を目指し、商店街を元気にできる方法を模索したいと考えている。

大仙市の行事予定

6月16日(金)～7月5日(水)

(行事予定は都合により日程が変わる場合もあります)



不法就労防止に協力ください 外国人労働者問題啓発月間

外国人労働者の適正な雇用・労働条件の確保と、不法就労の防止に理解と協力をお願いします。外国人雇用についての相談は最寄りのハローワークまで。

【問い合わせ】

ハローワーク大曲
0187-63-0335 まで

早めの提出をお願いします 「学卒求人」受け付け開始

6月20日から、来春の高卒者を対象とした学卒求人の受け付けを開始します。

企業の将来を担う若くて優秀な人材の確保と若者の地元定着による活気あふれるふるさとづくりのため、学卒求人の早期提出をお願いします。

【問い合わせ】

ハローワーク大曲
0187-63-0335 まで
ハローワーク角館
0187-54-2434 まで

交流事業に補助金を交付 韓国との草の根交流補助制度

県内の民間団体が、秋田ソウル国際定期便を利用して行う青少年・文化・スポーツ分野の交流事業に補助金を交付します。

詳しくは問い合わせください。

◆対象団体／活動実績があり、事業を完遂でき、経理が明確にされている団体

◆対象事業／青少年・文化・スポーツなどの交流事業で、平成19年3月20日までに実施できるもの

【問い合わせ】

秋田県観光課
018-860-2264 まで

6/16	(金)	市議会第2回定例会(2日目) 教科書展示会(～7月1日) ギョッ!と県南スタンプラリー開始(～11月27日)
17	(土)	秋田駒ヶ岳マイカー乗り入れ規制開始 動物愛護一般講座■午後2時～■遊学舎(秋田市)
18	(日)	大曲なかよしウォーキング ■午前7時30分～■雄物川河川緑地運動公園(無料) 呈茶会(玉川遠州流・今野晋清社中)■午前10時～■産業展示館(300円) 33rd 葛芭レエ研究所発表会 ■午後1時30分～、6時～■大曲市民会館(1,500円・全席指定) 休日外科当番医:仙北組合総合病院・整形(大曲) ☎0187-63-2111 休日歯科当番医:城南堂歯科医院(仙北市) ☎0187-54-3678 小児救急診療:仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
19	(月)	市議会第2回定例会(3日目) DV防止研修会■午前11時～■グラントパレス川端
20	(火)	市議会第2回定例会(4日目) 大曲市民プールオープン 学卒求人受け付け開始※P25 航空自衛隊音楽隊コンサート入場整理券配布開始■午前9時～■中仙市民会館 松ノ木橋架け替え工事開始(大曲戸巻町・～8月31日) 無料調停相談会■午前10時～■秋田地方裁判所大曲支部
21	(水)	
22	(木)	無料法律相談■午前10時～■社会福祉協議会西仙北支所
23	(金)	
24	(土)	
25	(日)	大曲地域内小友余目地区のほたる鑑賞会(～7月10日)※P27 大曲スポーツクラブグラウンドゴルフ■午前9時～■大曲体育館※P26 まちづくり講演会■午後1時～■中仙市民会館(無料) 休日納税相談■午前8時30分～■仙北地域振興局県税課 ひきこもり・不登校対策講座■午前10時～■秋田県青少年交流センター※P26 休日外科当番医:仙北組合総合病院・外科(大曲) ☎0187-63-2111 休日歯科当番医:祐生堂歯科医院(仙北市) ☎0187-53-2268 小児救急診療:仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
26	(月)	市議会第2回定例会(最終日)
27	(火)	手話奉仕養成講座(要申し込み)■午後1時30分～■大曲庁舎※P12 李政美コンサート■午後6時30分開演■中仙市民会館(2,000円～2,500円)
28	(水)	
29	(木)	
30	(金)	大仙市の花・木・鳥集期限 児童手当現況届受け付け期限 国民健康保険税の2割軽減申請期限 市道坪立線の通行止め開始(大曲地域和合地区)※P12
7/1	(土)	七夕花火 ■午後7時～■丸子川と周辺緑地※P27 大曲高校合唱部定期演奏会■午後2時開演■中仙市民会館(300円)※P27
2	(日)	休日外科当番医:大曲中通病院(大曲) ☎0187-63-2131 休日歯科当番医:米澤歯科医院(中仙) ☎0187-56-4460 小児救急診療:仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
3	(月)	大曲の花火大会への出店申し込み開始(～7月10日)※P27
4	(火)	外国人のための出張相談■午後2時～■ふれあいセンターかまくら館※P26
5	(水)	

臨時介護職員を募集「特別養護老人ホーム桜寿苑」

- ◆職種・採用人員／介護職員・1人 ◆応募資格／高齢者のお世話に理解があり、通勤可能な方
 - ◆雇用条件／賃金＝日額5,700円、通勤手当＝なし、勤務時間＝①午前7時20分～午後4時5分②午前8時45分～午後5時30分、③午前10時～午後6時45分④午後5時～午前10時(翌日)※休日は勤務表による交代制。
 - ◆採用予定／7月3日(月)から ◆申し込み方法／履歴書に写真を貼付し、郵送または持参してください。
 - ◆申し込み先／〒014-0203 大仙市北長野字野口前47 ◆申込受付期限／6月22日(木)
- 【問い合わせ・申し込み】 特別養護老人ホーム桜寿苑 0187-56-2001まで



いろいろなスポーツに挑戦 大曲スポーツクラブ

- いろいろなスポーツにチャレンジしてみませんか。希望者は運動のできる服装で参加ください。
- ◆日時／【グラウンドゴルフ】6月25日(日)午前9時～
 - 【ラージボール卓球】6月30日(金)午後1時～
 - ◆会場／大曲体育館(大曲庁舎隣り)
 - ◆参加費／300円(クラブ会員無料)
- 【問い合わせ】
大曲スポーツクラブ事務局
(大曲体育館内)
0187-63-1122内線319まで



視覚障害者を支援 点訳奉仕者養成講習会

- ◆対象／①講習終了後、点訳本の作成に奉仕できる方②全日程参加できる方
 - ◆日時／7月9日(日)・16日(日)・30日(日)の午前10時～午後3時
 - ◆会場／秋田県社会福祉会館3階ボランティアルーム(秋田市)
 - ◆定員／20人
 - ◆受講料／無料(機材料3,100円自己負担)
 - ◆申込受付期限／7月7日(金)
- 【問い合わせ・申し込み】
日本赤十字社秋田県支部
018-864-2731まで

6月は土砂災害月間です

土砂災害が起こりそうな場所があったら道路河川課までお知らせください。

【問い合わせ】
道路河川課
0187-66-4905まで

どう向き合うかが大切です ひきこもり・不登校対策講座

- ひきこもりや不登校への対応を学ぶ無料の講座です。
- ◆日時／6月25日(日)午前10時～午後3時30分
 - ◆会場／秋田県青少年交流センター(秋田市)
 - ◆定員／30人
- 【問い合わせ・申し込み】
秋田県青少年交流センター
018-880-2301まで



来年度の教科書見本を展示 教科書展示会

- 平成19年度に使用する教科書の見本を展示しています。
- 各教科書会から出版された小・中・高校・養護学校の教科書を見ることができます。
- ◆期間／7月1日(土)までの午前9時～午後4時30分(日曜休館)
 - ◆会場／大仙教科書センター(大曲小学校内)
- 【問い合わせ】
大仙教科書センター
0187-63-1018まで

安心して暮らすための相談 在住外国人のための出張相談

- 結婚、財産、労働や日常生活の悩みに関する相談会です。悩まずにご相談ください。
- ◆対象／県内在住の外国人と日本人の関係者
 - ◆日時／7月4日(火)午後2時～4時
 - ◆会場／ふれあいセンターかまくら館(横手市中央町)
 - ◆参加費／無料
 - ◆申込受付期限／6月30日(金)
- 【問い合わせ・申し込み】
秋田県学術国際政策課
018-860-1219まで

暴力団等に困っている方へ 暴力団壊滅秋田県民会議

- 警察・弁護士と協力して、暴力団被害に泣いている人、困っている人を支援します。
- 毎月、弁護士無料相談も行っています。
- ◆相談日時／毎月第2水曜日午後1時～3時
 - ◆相談会場／秋田県社会福祉会館
- 【問い合わせ・相談】
暴力団壊滅秋田県民会議
0120-893-184まで

7月はこの地域です 電気設備定期調査

- 東北電気保安協会大曲事業所では、各家庭の電気設備を調査し、結果をお知らせしています。
- ◆7月の調査対象／
- 【大曲】上大町【神岡】神宮寺家後【西仙北】大場崎、乙越、加賀戸、高屋敷、浮島【太田】東今泉、惣行
- 【問い合わせ】
東北電気保安協会大曲事業所
0187-63-4940まで

犯罪にあつたらすぐ届け出 現場はそのまま110番

- 外出や農業などで家を空ける機会が多いこの時期は、空き巣等の犯罪が多発します。
- 犯罪を防止し、早期に解決するため、被害に遭った時や事件を目撃した時は、現場に手を触れずすぐに110番通報をお願いします。
- 【問い合わせ】
大仙警察署
0187-63-3355まで



現場はそのまま、すぐに110番通報。

情報交差点

Information

Events イベント

ほたるの飛び交う場所 内小友地区のほたる鑑賞会

大曲地域内小友余目地区(高寺川)では6月の下旬から7月上旬まで「ほたる」を鑑賞することができます。ぜひ観賞ください。

◆期間／6月25日(日)から7月10日(月)まで

◆会場／大曲地域内小友地区

【問い合わせ】

内小友公民館
0187-68-2033 まで

美しいハーモニーを 大曲高校合唱部定期演奏会

大曲高等学校合唱部の第4回定期演奏会です。全日本合唱コンクールの課題曲や自由曲、懐かしのメロディなどを演奏します。

◆日時／7月1日(土)午後2時開演

◆会場／中仙市民会館(ドンパル)

◆入場料／300円(当日券あり)

【問い合わせ】

大曲高校 0187-63-4004 まで

スタンプ集めて景品当てよう ギョッ!と県南スタンプラリー

県南をギョッと詰め込んだスタンプラリーを行います。

決められた数のスタンプを集め応募すると豪華な賞品が当たります。

参加希望者は、各スポットや県南の道の駅等でラリーブックを購入してください。

◆期間／11月27日(月)まで

◆参加費／100円(ラリーブック代)

【問い合わせ】

県南スタンプラリー実行委員会
0182-32-0596 まで



ラリーブック。

夏の夜空に輝け 花火通り商店街で七夕花火

七夕花火が打ち上げられます。

当日は花火通り商店街に園児が飾りつけた七夕を展示します。



丸子橋から見た「七夕花火」。

◆日時／7月1日(土)午後7時30分～

◆観覧会場／丸子橋と周辺緑地

【問い合わせ】

花火通り商店街 後藤さん
0187-62-0394 まで

Invitation 募集

申し込み受け付けを開始 大曲の花火大会への出店

全国花火競技大会会場内に出店を希望する方の申し込みを開始します。出店は選者により許可しますが、応募多数の場合はお断りする場合があります。

◆対象／市内で商売している方

◆出店料／【1コマ】30,000円(間口1間半×奥行2間)

【2コマ】60,000円(間口3間×奥行2間)

◆申込受付期間／7月3日(月)から10日(月)までの午前8時30分～午後5時(土・日曜日を除く)

◆提出するもの／印鑑、身分証明書(運転免許証が健康保険証)のコピー、販売に従事する方全員の証明用写真(縦4cm×横3cm)2枚 ※スナップ写真不可。

【問い合わせ・申し込み】

大曲商工会議所
0187-62-1262 まで

発表してみませんか 第25回合唱祭

合唱祭で発表してくれる保育園・学校・一般の出演団体を募集しています。発表時間は10分程度です。詳しい申し込みについてはお問い合わせください。

◆日時／7月15日(土)正午～午後4時30分

◆会場／大曲中央公民館(大曲市民会館隣り)

◆参加費／【学校】無料

【一般合唱団】10,000円

◆申込受付期限／7月1日(土)

【問い合わせ・申し込み】

大仙北合唱連盟事務局 熊谷さん
0187-62-5316 まで

キャンプを楽しもう 小児ぜんそくサマーキャンプ

申込書は、各医療機関の小児科、学校の保健室にあります。

◆対象／県内のぜんそく児童・生徒(小1～中3)およびその保護者

◆日時／7月27日(木)から29日(土)まで

◆場所／保呂羽山少年自然の家

◆参加費／10,000円(保護者は3,000円)

◆申込受付期限／6月26日(月)

【問い合わせ・申し込み】

仙北組合総合病院 武藤さん
0187-63-2111 まで

工夫を凝らした省エネ勝負 CO2 ダイエット作戦

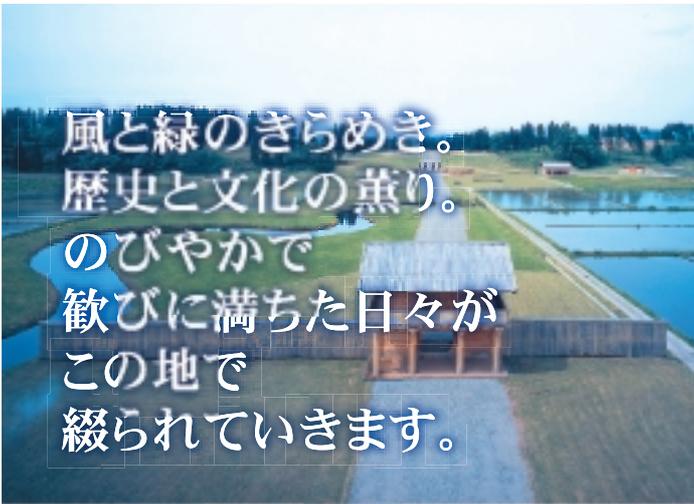
工夫を凝らしたあなたの「省エネ」で電気代を削減。大賞者には省エネ型冷蔵庫、参加者には節電工コタップを差し上げます。

詳しくはお問い合わせください。
住所／〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2

メール／mail@eco-akita.org

【問い合わせ・申し込み】

環境あきた県民フォーラム
・FAX018-839-8309 まで



風と緑のきらめき。
歴史と文化の薫り。
のびやかで
歡びに満ちた日々が
この地で
綴られていきます。



好評分譲中
史跡と文教の地



払田柵 ニュータウン

【問い合わせ・申し込み】

仙北総合支所地域振興課
☎0187-63-3003まで



分譲地 地図

1. 389.84m² / 7,006,000円
2. 389.54m² / 7,001,000円
3. 390.32m² / 7,015,000円
4. 390.19m² / 7,012,000円
5. 388.69m² / 6,985,000円
6. 387.69m² / 6,967,000円
7. 360.20m² / 6,473,000円
8. 360.56m² / 6,480,000円

分譲地概要

- 所在地 / 大仙市仙北払田字鳥ノ木
- 造成面積 / 13,125.42m²
- 分譲面積 / 12,659.30m²
- 一般区画数 / 17区画(残り8区画)
- 道路 / アスファルト舗装
- 排水 / 公共下水道(加入金：360,000円)
- 水道 / 払田簡易水道(加入金：110,000円)
- ガス / プロパンガス
- 電気 / 東北電力
- 付近の施設 / 仙北総合支所…3.3km
ふれあい文化センター…2.8km
柵の湯…1.4km
払田柵跡南門…0.4km
- 教育施設 / みどり幼稚園…2.5km
南保育園…2.8km
高梨小学校…2.2km
仙北中学校…2.5km
- 交通 / JR大曲駅(車で10分)…6.5km
秋田自動車道
大曲IC(車で15分)…10.0km
秋田市(車で40分)…45.0km
横手市(車で30分)…25.0km

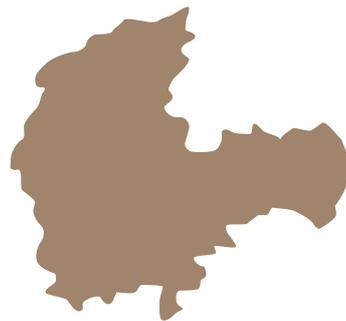
編集後記

▼世界最大の祭典「ワールドカップ」が開幕した。3大会連続出場の日。「蒼き戦士」から「侍ブルー」へとレベルアップした選手たちの活躍に期待を寄せる▼世界各地予選を勝ち抜いた32チームの精鋭。よりレベルの高い戦いに、ナショナルリズムが高揚する▼日本選手の課題は「連係の強化」だという。複数選手で相手にプレッシャーを与えてボールを奪取するプレスディフェンスや早いパス回しなど、試合の主導権を握るために11人が流れを感じ取り、気持ちを一つにすることが大切だ。チームが一つになったとき、実力以上の力を発揮する▼目的意識共有の大切さは何もサッカーに限ったことではない。「子どもがつくる危険箇所のマップ」作成や巡回パトロール、「見守り隊」の積極的な立ち上げと活用など、当市の学校現場では全県に先駆けて子どもの安全確保に向けて取り組んでいる。地域の力が試される今、学校、家庭、地域が連携し全市をあげて子どもたちの安全確保、地域防犯力の強化に努めたい。

人口と世帯数

(5/31現在)
※()内は前月比

人口	94,878人 (-75)
男	45,037人 (-39)
女	49,841人 (-39)
世帯数	30,447世帯 (+12)



- 編集発行 秋田県大仙市企画部秘書広報課 TEL 0187-63-1111
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
- 発行日 毎月2回(1日・16日)
- 印刷 株式会社 仙北印刷所



大豆油インキを使用しています。